

## Stitch 株式会社ステッチ



スタッフ  
柳澤氏

スタッフ  
佐野氏

代表取締役  
細谷 洋平 氏

### DXの鍵は人材育成にあり！

現在、企業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）は極めて重要なテーマとなっています。今回は、令和5年度、デジタルシティ松本推進認定企業選考において三つ星認定を受け、同時にデジタル人材育成事業が評価され「まつもと Re-Design Hub 特別賞」を受賞された、株式会社ステッチ様にDX推進の取り組みをお聞きしました。

企業がDX推進していく上でポイントになる事を教えてください。

**細谷代表** 企業内にDX化を推進する人材を育てることが重要です。人材育成で企業がお悩みの時に弊社の取り組みが、DX推進に貢献できると確信しています。弊社はデジタル人材の育成に注力しており、AIやデータを活用したWEBサイト制作を行っています。長野支社ではデジタル人材の育成事業に取り組んでおり、地域に暮らしながらデジタル領域で活躍できる人材を育成することを目指しています。このような取り組みが「松本市デジタルシティ松本推進企業認定制度」において三つ星認定をいただき、同時にデジタル人材育成事業を評価していただき「まつもと Re-Design Hub 特別賞」を受賞させていただき、弊社を評価していただいたことを有難く思うと共に、今後の弊社の方向性を考える機会となりました。

デジタル領域を学ぼうとする層はどのような方ですか。

**細谷代表** 弊社はデジタルハリウッドStudio 松本を中心にエンジニア育成やリカレント学習プログラムを実施しています。人材開発支援助成金を活用して、デジタル化・内製化をしたいという企業からの派遣の他、新たにデジタル領域でのキャリアチェンジを目指す方々が多く、セカンドキャリアを持つ方や主婦の方も学び直しています。

デジタルハリウッドについて教えていただけますか。

**細谷代表** 「デジタルハリウッド」は、1994年よりデジタル人材育成（WEBや動画）の専門スクールとして全国40拠点を展開、甲信地域・長野県では初めての開講となります。約9万人の卒業生実績があり、既に多くの企業や地域でデジタル人材として活躍しています。特徴は、オンラインと教室の両方の良い所を活かしたハイブリッド型の学びスタイルになります。このハイブリッド型の学びスタイルにより都市部との情報格差がありません。

卒業生の就職状況について教えていただけますか。

**細谷代表** 生徒の8割が女性であり、年齢層は25歳から40代までが約8割を占めています。卒業生の目標としては、転職や企業派遣が主なものであり、松本エリアや長野市からの通学者が多い傾向にあります。

将来の展望について教えていただけますか。

**細谷代表** より多くの卒業生が地域の企業に貢献できるよう支援していきたいと考えています。そのためには、最新の技術やユーザー体験に関する知識を習得し、地域で需要のある人材になることを目指しています。内製化を目指す企業に向けて人材を育てて行くということです。

短期的に未経験者がデジタルを学ぶ機会はありませんか。

**細谷代表** 「信州01キャンプ」と言ったプログラミング作成のキャンプを2.5日行いました。参加者全員が未経験の初心者でして、AI活用をして皆さんにじゃんけんゲームを作っていただきました。アプリ発表会まで1ヶ月。1ヶ月でクレーンゲームを作った方もいました。未経験の方が作ってしまうのです。題材はゲームですが、これをきっかけに企業の内製化の芽生えになればと開催しています。今年も計画しています。10月の第1日曜日・月曜日のデジタルの日近辺を予定しています。楽しみながら、仲間とのネットワークを築いて、プログラミング思考を身に付けるキャンプです。

信州01キャンプの成功の要因は何処にありますか。

**細谷代表** 地元の機運が高まっていると言えばそれまでですが、実は生成AIの登場が大きかったです。2022年11月に生成AIが出て、今年の1月にキャンプをやっています。1年前は先生も使い方がまだわからなかったのですが、今年の1月には使っている方は使い込んでいたのです。そこでオリジナルアプリとしてじゃんけんゲーム作成を生成AI活用して作ってみました。今後のキャンプを考えたとき、社員としての立場で参加される方も出てくると思われれます。経営層の方に理解いただいた上で参加されることもありだと思えます。そのために経営層の方にキャンプについて理解いただくためのプレ説明会も開催してみたいところです。

DX推進に向けた具体的な取り組みはありますか。

**細谷代表** DX推進に向けて、企業の担当者を対象としたセミナーやイベントの開催も検討しています。さらに、参加者のDXに対するモチベーションを上げるための取り組みも行っています。今後は、DX推進に向けたさらなる取り組みの強化や、地域社会との連携の強化を図っていきたくと思っています。また、課題としては、AIの活用やデータの分析など、技術面での課題もありますが、それを乗り越えていくための準備を進めています。今回の取材を通じて、私たちの取り組みや活動について

ご理解いただけたら幸いです。DX推進に向けて、さらなる成長と発展を目指してまいります。毎年60名の信州01キャンプに加えて、県内のデジタルを活用する社会人を加えた年間120人の人材育成を行っていますが、それで修了ではなく、その後も学び続けるための場として、長野01カレッジをオンライン上で立ち上げ、さまざまなセミナーや勉強会を提供しています。

学びのアップデートを継続的に行う訳ですね。他にも何か取り組んでいることはありますか。

**細谷代表** 他にもリカレントの学習プログラムや、地域の企業経営者に向けたセミナーなども行っています。特に、企業研修の必要性を理解してもらうために、価値を説明することが重要だと考えています。

具体的にどのような成果が出ていますか

**細谷代表** 弊社でデジタル人材を育成するために、人材開発支援助成金を有効に使い教育費用を賄い、最終的にはコストの削減となりました。また、社内のデザイン部隊をWebデザインに特化させるなど、内製化による効果が確認できています。企業内の総務部や営業部などの社員が、自らの業務を理解し、変革を起こす力を身につけることができました。これにより、企業全体のDX推進につながっています。

今後の展望についてお聞きできますか。

**細谷代表** 今後は、実例を交えた具体的な事例や効果を示すことで、地域の企業経営者に理解を深めてもらいたいと考えています。経営者が自ら学ぶ意欲を持つことが重要だと感じています。そうして内製化の取り組みとして、社内での学びの場を提供しています。オンラインや教室で直接学ぶ自由な形で、社員全員がデジタルスキルを習得できるようにしています。また、さらにAIの活用を進め、地域のDXを推進していきたくと思っています。具体的には、AI検定やジェネラリストの育成を通じて、地域の人材育成に貢献していきたくと思っています。



株式会社ステッチ 長野支社 (Stitch Co., Ltd.)  
所在地：長野県松本市大手3丁目2-17 KKビル3階  
代表者：代表取締役 細谷洋平  
事業内容：・IMC(統合型マーケティングコミュニケーション)  
・コンサルティング 各種制作  
・システム構築からプロジェクトサイトの保守運営  
・広告代理業務  
URL：https://school.dhw.co.jp/school/matsumoto/  
取り組み：  
・デジタルシティ松本推進認定企業三つ星の認定  
・まつもと Re-Design Hub特別賞を受賞  
・信州DX推進コンソーシアム参画



【DX推進に関するお問い合わせ】 松本商工会議所DX推進部 TEL：0263-32-5350 Mail：mccidx@mcci.or.jp